

タイトル	間伐材による高付加価値家具づくり	
概要	スギの間伐材を利用し、高付加価値家具の製作を行うとともに、売り上げの一部を森林基金として森林NPO団体支援や人材育成に役立てている。	
管理方法・技術的視点	<p>地元の森林整備において発生する間伐材を利用し、地域材製品を利用することで地域森林を再生するという互恵性を目的に活動を展開。素材生産者や製材業者が地域の木工職人団体と連携することで、消費者ニーズに対応した多様なオーダーメイド受注を実現している。</p> <p>材木は原産地を証明できるものしか使用していない。また、家具を購入した顧客には、材が採られた森林の写真と住所、さらに製作した職人による材の特徴についてのコメントが添付される。製品すべてに森林NPOによる産地認証シール(500円／一枚)が貼られ、シール代金はすべて森林NPOへ還元され、植林森林に対する市民啓発のための支援や人材育成に役立てられている。</p>	
備考	<p>協同組合ウッドワークは新潟県上越市の木工建具業者5社(20人の職人)で構成される協同組合。間伐材を利用した高付加価値家具の製作を通じ、利用間伐の推進活動を展開している。設立は平成6年。18年に及ぶ活動実績がある。</p>	<p>間伐材の活用と環境基金作りのプロセス</p>  <p>NPOによる産地認証</p>
場所・主体	新潟県上越市 協同組合ウッドワーク	
URL等	http://www.woodwork.or.jp/	

